

DSRCのVICS情報を利用する

DSRCのVICS情報について

ナビゲーションユニットに、別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)を接続すると、DSRC路側機(道路に設置される路側無線装置)より5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。

- 接続には、別売のカーナビゲーション接続コード(CA-DC10D)が別途必要です。

受信する情報の内容

● 地図上のVICS情報(レベル3)

● 優先情報

- ・安全運転支援情報
- ・緊急メッセージ情報
- ・注意警戒情報

● 一般情報

- ・電子標識情報
- ・多目的情報
- ・長文読み上げ情報
- ・広域文字情報
- ・障害情報

お知らせ

- 新しい情報が受信されないと、約30分後にVICS情報は消去されますが、DSRCのVICS情報は、一部消去されない場合があります。
- 優先情報・一般情報を割り込み表示する/しないの設定ができます。(→P.9)

画像・音声情報のVICS情報を受信すると

地図画面に、自動的に一定時間(5~30秒間)割り込み表示されます。

音声情報がある場合は、音声情報が再生されます。

- 表示中の画面(拡大図表示など)によって、割り込み表示や音声情報再生を中断したり、表示しない場合があります。

● 割り込み表示

高速道路上のITSスポットではドライブ中の注意を促すため、落下物情報、渋滞末尾情報、前方静止画像情報を案内します。



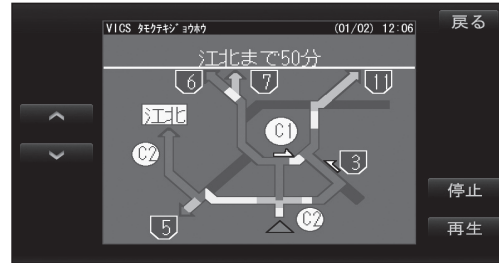
- 停止 : 音声情報の停止
- 再生 : 音声情報の再生
- 戻り : ページ送り
- 表示消 : 表示の消去

お知らせ

- 「自動割り込みの表示時間」の設定に関わらず、音声情報再生中は、割り込み表示は消去されません。

DSRCの割り込み情報を見る

- 1 設定メニューから**VICS**を選ぶ
- 2 **VICS呼出・設定画面**から**DSRC 割り込み情報**を選ぶ



- 戻り : ページ切替
- 停止 : 音声情報の停止
- 再生 : 音声情報の再生

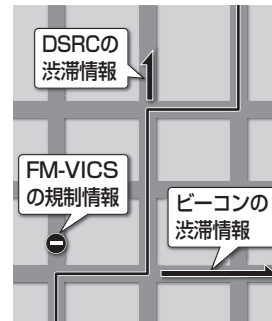
お知らせ

- 割り込み表示されなかった情報も、上記の画面から見るすることができます。

VICS経路探索について

VICS経路探索時、DSRCからのVICS情報も考慮されるようになりました。DSRCからの、県境を越える広域な渋滞・規制情報を考慮したルート探索ができます。(走行する道路により、情報の提供範囲は異なります。)

● ルート探索時

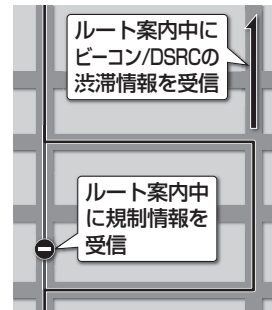


FM-VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探します。

(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。
- 別売のDSRC車載器を接続すると、DSRCの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。
- ビーコンやDSRCの渋滞情報をもとにVICS経路探索する/しないの設定ができます。(VICS/DSRC探索→P.9)

● ルート案内中(スイテルート案内)



FM-VICSの規制情報を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。

(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。(DRGS^{※1})
- 別売のDSRC車載器を接続すると、DSRCの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。(DRGS^{※1})
- 実際の道路状況によっては、早く着くとは限りません。
- ビーコンやDSRCの渋滞情報をもとにVICS経路探索する/しないの設定ができます。(VICS/DSRC探索→P.9)

※1 DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム